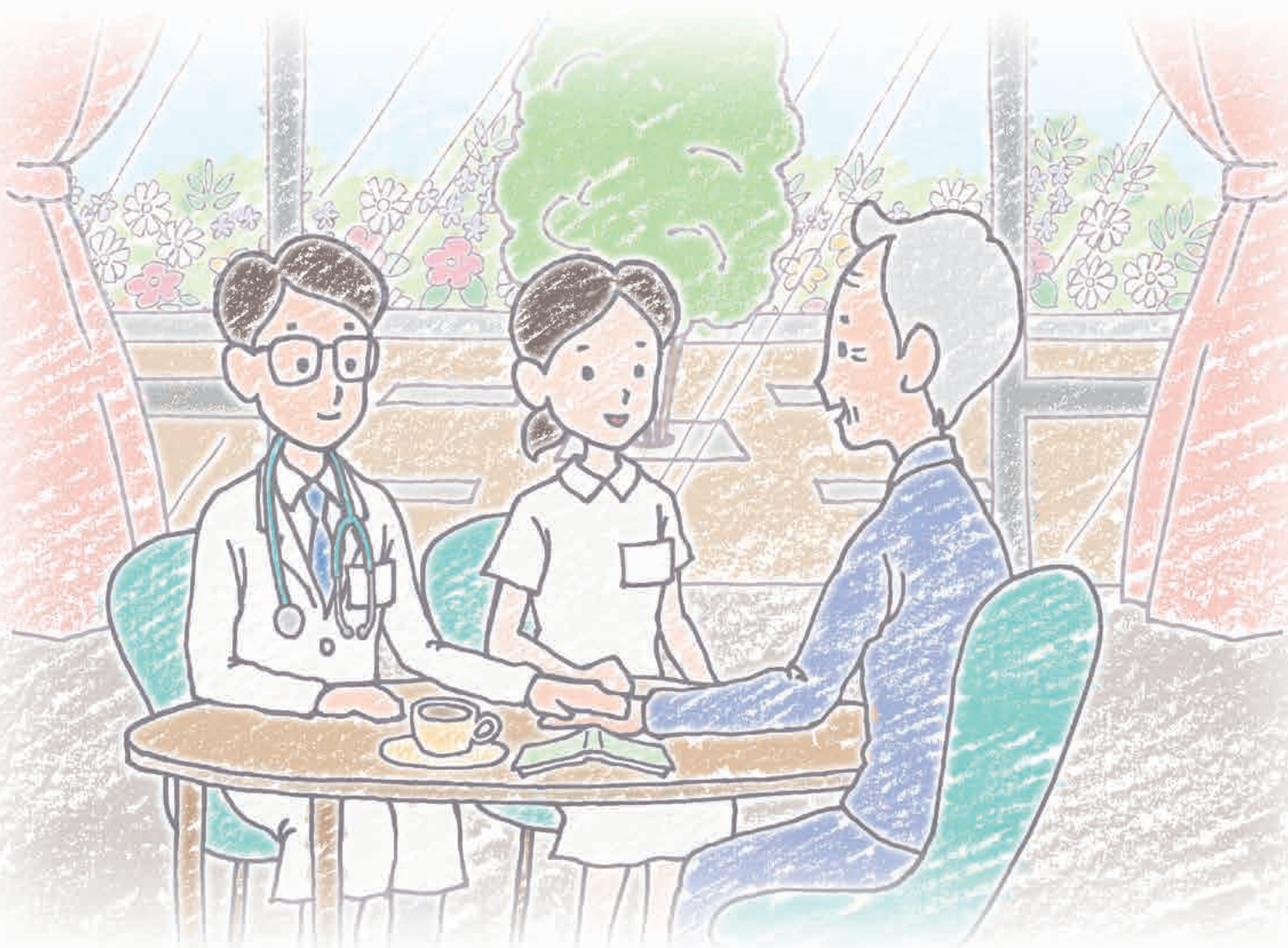


緩和ケア病棟

入院の ご案内

患者さまとご家族の方へ



持ち物チェックリスト

入院受付で必要なもの

よく確認
しましょう

- | | | |
|---|---|---------------------|
| <input type="checkbox"/> 保険証 | } | 本館1階
入院受付へ |
| <input type="checkbox"/> 診察カード | | |
| <input type="checkbox"/> 入院申込書（別紙） | } | お持ちの方は
本館1階入院受付へ |
| <input type="checkbox"/> 各種医療受給者証 | | |
| <input type="checkbox"/> 限度額適用認定証 | | |
| <input type="checkbox"/> 紹介状 | } | 病棟スタッフへ |
| <input type="checkbox"/> 入院時における申し出書（別紙） | | |
| <input type="checkbox"/> ご希望の方のみ（別紙）
CSセット（入院セット）利用申込書 | | |

※別紙の書類は必要事項をご記入のうえお持ちください。

入院生活に必要なもの

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 印鑑 | <input type="checkbox"/> 洗面用具
（歯ブラシ、石けん、髭剃りなど） |
| <input type="checkbox"/> 下着 | <input type="checkbox"/> 入浴・洗髪用具（シャンプーなど） |
| <input type="checkbox"/> ねまき（パジャマなど） | <input type="checkbox"/> イヤホン（テレビ視聴用・個室の方以外） |
| <input type="checkbox"/> 上履き | <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー |
| <input type="checkbox"/> 湯呑み（割れにくいもの） | <input type="checkbox"/> 服用中のお薬 |
| <input type="checkbox"/> 箸・箸箱・スプーン・フォーク | <input type="checkbox"/> お薬手帳 |
| <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> ハンガー（必要な方） |
| <input type="checkbox"/> バスタオル | |

※病状や手術の有無で必要なものが異なります。ご不明な点は看護師にお尋ねください。

※持ち物にはすべてお名前をご記入ください。

※ねまき等は有料で貸し出しもごさいます。「CSセット（入院セット）のご案内」をご参照ください。

※服用中のお薬やお薬手帳がございましたら、入院時に病棟スタッフにご提示ください。



入院生活に必要な日用品は
売店でも販売しています。

CONTENTS

持ち物チェックリスト	1	各種相談の窓口について	10	せん妄の予防と対策について	19
入院受付の流れ	2	駐車場のご利用について	10	患者さま・医療者の より良いパートナーシップのために	20
入院生活	3	お部屋のご案内	11	岡山赤十字病院における 個人情報の取り扱いについて	21
施設・設備	5	施設案内図	12	当院は患者さまの個人情報保護に 全力で取り組んでいます	22
Q&A（よくある質問）	6	緩和ケア病棟案内図	12		
病院からのお願い	7	本館案内図	13		
入院費用のお支払いについて	9	南館案内図	15		
高額療養費制度のご案内	9	院内ショップのご案内	17		

入院のご案内

入院される患者さまとご家族の方へ

このたびはご入院されますこと心よりお見舞い申し上げます。

このパンフレットでは、入院にあたっての準備や入院中の過ごし方、ご利用いただける設備などについてご案内しております。入院に際してのご不安が少しでも和らいでいただけるようお渡ししておりますので、ぜひご一読をお願いします。お読みになった後、まだご心配なことがございましたら、どうぞお気軽にスタッフまでご相談ください。

皆さまが安らかな時間を過ごされることを願い、スタッフ一同心を込めてお手伝いしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

平成 年 月 日 () 時 分に

緩和ケア病棟に直接お越しください。

入院受付の流れ

1 ご入院の方は、緩和ケア病棟に直接お越しください。

2 病棟に入られましたら、「入院時における申し出書」、ご希望の方は「CSセット(入院セット)利用申込書」を病棟スタッフにお出してください。服用中のお薬やお薬手帳がございましたら、こちらもあわせてご提示をお願いします。

3 ご家族の方は、本館1階の入院受付にお越しの上、**保険証、診察カード、「入院申込書」**を受付にお出ください。**各種医療受給者証、限度額適用認定証**をお持ちの方はこちらもあわせてご提出をお願いします。

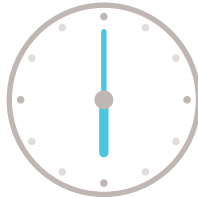


保険証や各種医療受給者証のご提出がない場合は自費診療扱いとなります。

入院生活

入院生活の一日

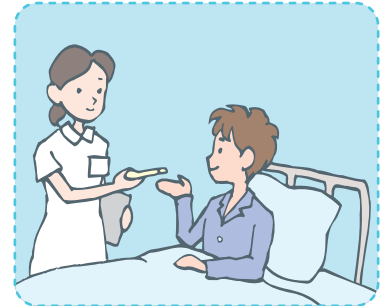
おはようございます



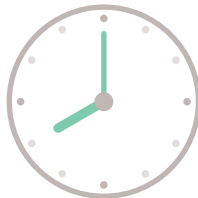
午前6時

起床

患者さまの病状変化を把握するために看護師が各病室を回ります。



朝食の時間です



午前8時頃

朝食

患者さまそれぞれの病状やご要望にあわせた食事を提供することができます。

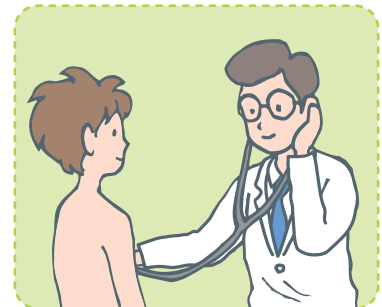
診察・治療・ケア



午前9時～午後2時

診察・治療・ケア

医師より病状、治療方法などについて十分に説明いたします。患者さまの病状やご要望にあわせて看護師がケアをいたします。



昼食の時間です



午後0時頃

昼食

病棟食堂でご家族と楽しくお食事やお茶をお召し上がりになることもできます。



夕食の時間です



午後6時頃

夕食

患者さまがお召し上がりになりたいものを持ち込んだり、ご家族が調理することもできます。



おやすみなさい



午後9時

消灯

廊下、デイルームなど公用の場所は消灯します。個室の患者さまはご自分の良い時に照明、テレビを消してお休みください。

食事

基本的に患者さまがお召し上がりになりたいものを食べていただいで結構です。外部からの持ち込みも自由です。ご家族の方が調理できる設備も備えています。また、患者さまの病状やご要望に沿ったお食事をご用意することもできますので、医師、看護師、栄養士までお気軽にご相談ください。



入浴・シャワー

入浴・シャワーは医師の許可が必要です。お部屋のバスルーム・シャワーまたは共用のシャワー室をご利用ください。ストレッチャーに横になった状態のまま入浴できる設備もございます。患者さまのご要望に沿って、看護師がお手伝いをさせていただきます。また、入浴・シャワーができない場合は、看護師が部分浴やお身体を拭かせていただきます。



お薬

当院以外で処方されたお薬の服用については、医師の指示に従ってください。担当の薬剤師が患者さまが服用中のお薬についてご説明をさせていただきます。ご不明な点がありましたら、遠慮なくお尋ねください。



検温

1日1回は看護師が体温測定を行います。必要な方には看護師の判断で適宜回数を増やします。



ナースコール

ご用の方はブザー（ナースコール）を押してください。看護師が病室に伺いますので、しばらくそのままお待ちください。



お部屋の環境整備

ごみの回収、お部屋の掃除は、日曜日と一部の祝日を除いて毎日係の者が行います。ベッド周りの掃除は、看護助手または看護師が行います。 ※患者さま不在時には回収できない場合があります。



施設・設備

キッチンコーナー

電子レンジ、IH調理器、調理器具などご自由にお使いいただき、簡単な調理をすることができます。使用後はきれいに片づけをお願いします。

●使用可能時間：6:00～21:00



お湯・お茶

キッチンコーナーに給湯・給茶器を設置しておりますので、いつでもご利用ください。

冷凍冷蔵庫

キッチンコーナーに冷凍冷蔵庫を設置しています。ご利用される場合は、保存する食品類にお名前などをご記入ください。消費・賞味期限にご注意ください。



洗濯・乾燥

洗濯機・乾燥機は洗髪・洗濯室に設置しております。料金は1回100円です。テレビカードもご利用いただけます。

●使用可能時間：7:00～20:00

※洗剤類は各自ご準備ください。

テレビ

有料個室ではテレビは無料でご覧いただけます。無料個室や2人部屋ではテレビカードが必要です。2人部屋でテレビを視聴される場合は必ずイヤホンをご使用ください。イヤホンは売店でも販売しております。

●有料個室…無料

●無料個室・
2人部屋…有料
(テレビカード式：
1,000円=24時間)



テレビカード

テレビカードは1枚1,000円です。自販機コーナーで販売しております。度数が残った場合は本館・南館1階のTVカード精算機で10円単位まで精算します。なお、カードはテレビの他に、洗濯機や乾燥機、床頭台に設置している保冷庫にもご使用いただけます。

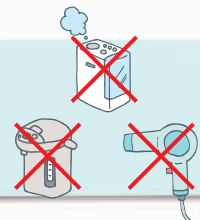
電話室

公衆電話は緩和ケア病棟内には設置しておりません。院外への連絡は、個人の携帯電話もしくは本館・南館1階の公衆電話をご使用ください。携帯電話を使用できる場所は、個室または電話室です。それ以外の場所での通話は他の患者さんのご迷惑になりますのでご遠慮ください。



電気製品の持ち込み禁止について

電気設備に影響を及ぼすことがありますので、電気製品の持ち込みはご遠慮ください。



緩和ケア病棟の

入院生活

あれこれ

Q

&

A

よくある質問にお答えします!



Q 面会時間はどのようになっていますか…?

- A** 面会時間に特に制限はありません。ただし、防犯上、緩和ケア病棟の玄関は20:00～翌朝7:00まで施錠させていただきます。面会に来られた場合は、インターホンでお知らせください。同室者がいる場合は、デイコーナー等をご利用ください。なお、お部屋の窓からの直接の出入りはご遠慮願います。

Q 入院中にたばこを吸ったりお酒を飲みたいのですが…?

- A** 当院の敷地内は全面禁煙です。ご家族、お見舞いの方を含めご協力をお願いします。また、入院中の飲酒も原則禁止いたします。ただし、ご希望が強い場合は、医師や看護師にご相談ください。



Q ペットを面会に連れて来たいのですが…?

- A** ペットも大切なご家族の一員です。ペットの面会をご希望の方はスタッフにご相談ください。可能な限りご配慮させていただきます。



Q 緩和ケア病棟に長期間(1ヶ月以上)入院することはできますか…?

- A** 病状が安定した患者さまは、在宅療養をお願いしています。自宅での療養が難しい場合は患者サポートセンターのソーシャルワーカーや看護師がご相談にのり、安心して療養できる場所をさがします。また、積極的な治療をご希望の場合は、一般病棟に移動をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いします。



住み慣れた環境で
過ごして
いただけるよう
支えていきます

Q 入院中に他の病院を受診したりお薬を受け取ったりしたいのですが…?

- A** ご入院中に他の病院や診療所、調剤薬局で診療や処方を受けることは保険診療では原則認められておりません。無断で行かれた場合は、他病院の診療費やお薬代を自費にてお支払いいただくこととなります。必ず事前に医師にご相談ください。



病院からのお願い

他の患者さまにご配慮ください

- 入院中は他の患者さまにご配慮ください。
- 消灯後の病棟食堂、デイコーナーでの談話はなるべくご遠慮ください。
- 同室者がいるお部屋では、話し声の大きさなど過ごし方に充分ご注意願います。

静かな
療養環境づくりに
ご協力を
お願いします



お名前の確認について

患者間違いによる事故を防止するため、入院中の患者さまにはリストバンドを付けさせていただきます。リストバンドがきついたり肌トラブルが起きたときは、すぐに病棟スタッフにお知らせください。また、検査や点滴などの前にはご自分のお名前をフルネームで名乗っていただきます。ご協力をお願いします。

付き添いについて

付き添いを希望される場合は、病棟スタッフにお申し出ください。有料個室にはご家族が横になれるソファが付いています。また、ご家族が待機できる控室もあります。有料でお布団の貸し出しもしておりますので、病棟スタッフにご相談ください。



転倒・転落予防について

入院時より転倒・転落防止対策を患者さまと共に実施させていただきます。転倒の危険性が高い方は、スリッパではなく靴タイプの履き物をご用意ください。転倒予防シューズは売店で販売しております。

外出・外泊について

入院中の外出・外泊には医師の許可が必要となりますので、病棟スタッフにご相談ください。また、**20:00～翌7:00**の間は保安の関係上、建物の出入りをご遠慮願います。

院内感染に関するお願い

- 手指衛生
最も重要な感染予防は、手指衛生です。
患者様、ご家族、面会の方も以下の場合は手指衛生のご協力をお願いいたします。
 - 1 病室に出入りする時
 - 2 くしゃみを手で押さえた時
 - 3 食事の前
 - 4 トイレの後液体石鹸を使用して流水で手を洗ったり、設置の擦り込み式手指消毒薬を使用したりしてください。
- 咳エチケット
咳・くしゃみが出る時はハンカチやティッシュで口を押えるか、マスクの着用をお願いいたします。
- 食中毒予防
お食事は、できるだけ早めにお召し上がりください。また、**生ものを持ち込まれる場合は、食中毒に十分にご注意ください。**
- 面会
感染症の治療中の方や感染症状（咳・発熱・嘔吐・下痢・発疹など）がある方はご遠慮ください。



お部屋の移動について

患者さまの病状や診療上の都合により、病室のご希望に添えない場合やお部屋を移動していただくことがあります。あらかじめご了承ください。



盗難防止について

- 手持ちの現金は必要最小限にとどめ、貴重品はできるだけ持ち込まないでください。
- 現金や貴重品の管理には床頭台のセーフティボックスをご利用ください。病室を離れるときは施錠のうえ鍵の携帯をお願いします。
- 貴金属、眼鏡、補聴器、義歯などは自己管理をお願いします。
- 共用の冷蔵庫をご利用される場合は、保存する食品類にお名前などをご記入いただき、ご自分の物とわかるよう管理してください。また、長期保存はご遠慮ください。
- 盗難や紛失の発生に関して当院は一切の責任を負いかねます。



研修生の受け入れについて

当院では、医学部学生や看護学生など研修生や実習生の受け入れを行っています。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

人材育成のため
ご理解・ご協力
よろしく
お願いします



危険物の持ち込み禁止

刃物類や火気類など危険物の持ち込みは禁止します。



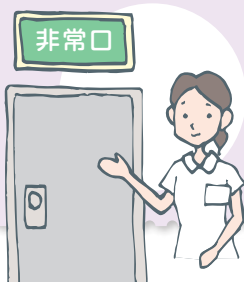
迷惑行為のお断り

職員や当院利用者に対する暴言や暴力、セクハラなど院内の秩序を乱す迷惑行為、犯罪行為を発見した場合は、警察に通報します。



防災について

- 消防設備には万全を期し、基準以上の設備を整えております。
- 火災発生時には、落ち着いて職員の指示・誘導に従い避難してください。
- 避難経路図は廊下の案内板をご確認ください。



退院について

医師の許可により退院が決定します。午前中の退院にご協力をお願いします。

お心づけについて

職員に対する金品の贈与は、病院の方針としてお断りしております。



その他

入院費用のお支払いについて

入院費は月末締めで計算し、翌月10日頃病室に請求書をお届けします。お受け取りから5日以内にお支払いをお願いします。また、退院時には請求書をお渡ししますのでお帰りの前にお支払いください。なお、現金以外に各種クレジットカード、キャッシュカード(デビット機能付き)もご利用いただけます。

お支払い場所

- 本館1階の⑤番窓口(会計) …… 平日 8:30~17:00
- 本館1階の自動精算機 …… 平日 8:40~16:45
- 南館1階の自動精算機 …… 平日 8:30~19:00、土日祝 8:30~17:00
- 救急外来受付 …… 上記以外

高額療養費制度のご案内

高額療養費制度は、自己負担限度額を超えた分の医療費が返還される制度です。後から還付請求もできますが、事前申請すれば窓口支払額を自己負担限度額までにとどめることができます。この限度額は年齢や所得によって異なりますので、詳しくは保険者までお問い合わせください。

※ただし食事療養費、室料差額、文書料等は対象となりません。

70歳未満の方

お持ちの保険証を発行する保険者まで事前申請をお願いします。「限度額適用認定証」が交付されますので、入院受付にご提示ください。

この制度を利用したときの1か月あたりの窓口支払額の限度額

所得区分	自己負担限度額(1カ月(1日から月末まで))
ア:標準報酬月額 83万円以上	252,600円+ (総医療費-842,000円)×1%
イ:標準報酬月額 53万円~79万円	167,400円+ (総医療費-558,000円)×1%
ウ:標準報酬月額 28万円~50万円	80,100円+ (総医療費-267,000円)×1%
エ:標準報酬月額 26万円以下	57,600円
オ:住民税非課税	35,400円

【例】1か月の総医療費が100万円の場合	
通常	制度ご利用の場合
	254,180円
窓口 3割負担で 30万円	171,820円
	87,430円
	57,600円
	35,400円

70歳以上の方

保険証のご提示により自己負担限度額が適用されますので申請の必要はありませんが、**70歳以上で現役並み所得者I・IIの方は申請が必要です**。お持ちの保険証を発行する保険者まで事前申請をお願いします。「限度額適用認定証」が発行されますので入院受付にご提示ください。また、住民税非課税の方は食事療養費などの減額制度がありますので、市町村の担当窓口までご相談ください。

所得区分	自己負担限度額(1カ月(1日から月末まで))	
	通院(個人ごと)	通院+入院(世帯ごと)
現役並み 所得者Ⅲ	252,600円+ (総医療費-842,000円)×1%	
現役並み 所得者Ⅱ(※1)	167,400円+ (総医療費-558,000円)×1%	
現役並み 所得者Ⅰ(※1)	80,100円+ (総医療費-267,000円)×1%	
一般	18,000円 (年間上限 144,000円)	57,600円
住民税非課税Ⅱ(※2)		24,600円
住民税非課税Ⅰ(※2)	8,000円	15,000円

※1「限度額適用認定証」の申請ができます。 ※2「限度額適用・標準負担額減額認定証」の申請ができます。

申請・お問い合わせ

- 協会けんぽの方 …… 健康保険協会の各支部
(岡山支部:TEL 086-803-5780)
- 健康保険組合、共済組合の方 …… 各健康保険組合 または 勤務先
- 国民健康保険の方 …… お住いの市区町村の担当窓口
- 後期高齢者医療制度の方 …… 各都道府県の後期高齢者医療広域連合、お住いの市区町村の担当窓口

※申請には保険証とご印鑑が必要です。

ご不明な点は、本館1階の入院受付 または 患者サポートセンターまでご相談ください。

各種相談の窓口について

どうぞお気軽にご利用ください

患者サポートセンター

患者さまが安心して療養に専念できるよう、入院前にソーシャルワーカーや看護師など専門のスタッフがサポートいたします。

主な相談内容

- 入院生活に関すること
- 医療福祉、社会保障制度に関すること
- 退院後の生活に関すること
- 当院の医療サービス全般に関するご意見・ご要望
- 地域の医療機関に関すること

がん相談支援センター

がんでお悩みの患者さまやそのご家族などを対象に、専任の相談員が相談をお受けしています。

各種相談窓口の場所は、案内図(P13)をご確認ください。

駐車場のご利用について

こちらを読んで
駐車場を
ご利用ください



スペースの都合上、ご入院される患者さまの駐車はご遠慮いただいております。ご家族の送迎や公共交通機関によりご来院をお願いします。なお、**付き添いの方**は次のとおり駐車料金のサービスがありますのでご利用ください。

区分	料金体系	割引処理方法
①ご面会・お見舞い	入庫後 1時間無料 以降 30分毎に100円	割引はありません。
②付き添いの方 ⇒入院日、退院日、手術日、 当院がお呼びした日	24時間 無料	お帰りの際、入庫時の駐車券をナースステーションへご掲示いただき、 確認印をもらってください。 その後、本館2階総務課、又は本館1階総合案内へお立ち寄りください。 ※土日祝、時間外(17:00～翌8:30)は夜間休日入口の守衛室で対応します。
③付き添いの方 ⇒上記以外の日	24時間 200円	お帰りの際に本館2階総務課、又は第一駐車場管理室へお立ち寄りください。 ※土日祝、時間外(17:00～翌8:30)は夜間休日入口の守衛室で対応します。

※連日駐車はお断りしておりますが、やむを得ず必要となった場合は24時間500円で処理いたしますので、本館2階総務課へお越しください。(土日祝、時間外(17:00～翌8:30)は夜間休日入口の守衛室で対応します。)
※いずれのサービスも患者さまのご入院期間中に限ります。

駐車料金サービスの受付場所は、案内図(P13～15)をご確認ください。

緩和ケア病棟 基本方針

1. 患者さまの生活を脅かす不快な症状や苦痛を緩和します。
2. 患者さまやご家族が抱えるさまざまな問題に対して専門職チームが協働して関わります。
3. 患者さまやご家族の心に寄り添い、意思決定を支えます。
4. その人らしさを大切にし、心のこもったケアを提供します。
5. その人が地域や住み慣れた家で安心して暮らせるように支援します。

お部屋のご案内

令和3年3月現在



特別室 **有料** 1日あたり **16,500円** (税込) [全2部屋]



個室 **有料** 1日あたり **7,700円** (税込) [全8部屋]



個室 **無料** [全6部屋]



2人部屋 **無料** [全2部屋]



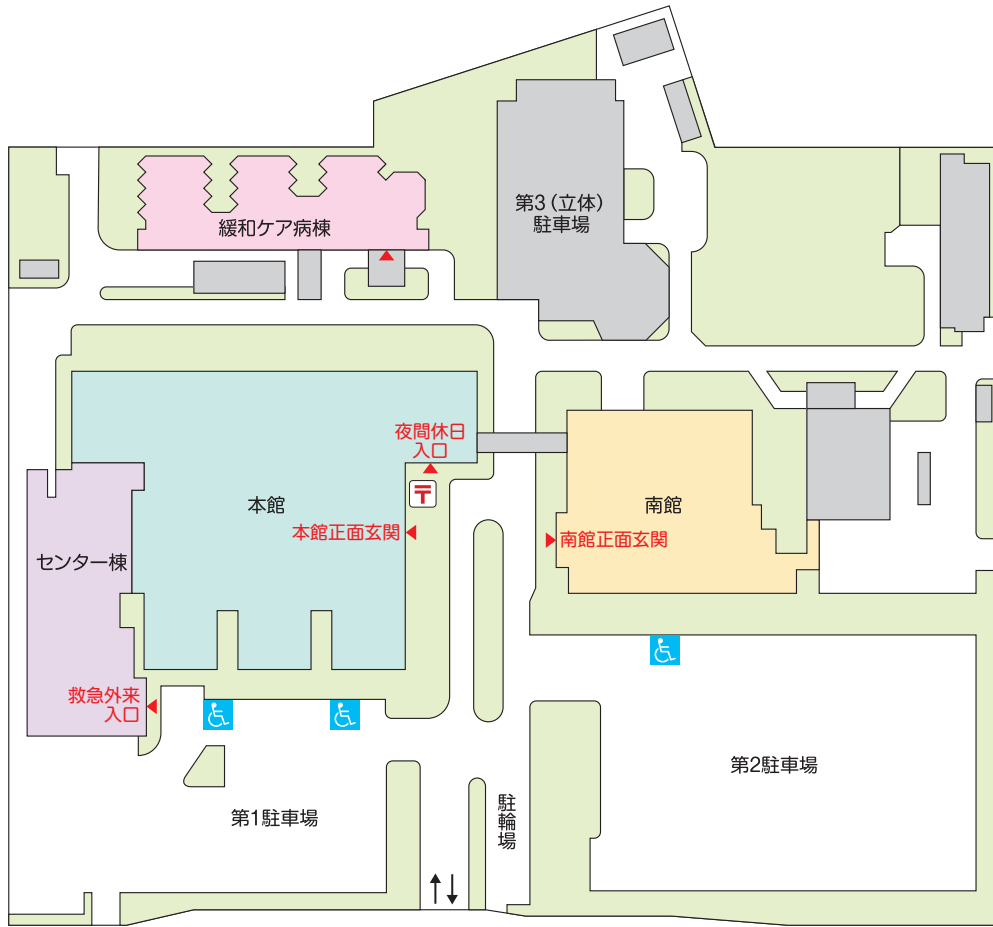
※お部屋の料金は入退院の日も1日分として計算いたします。

※上記金額には別途消費税がかかります。



施設案内図

令和3年3月現在



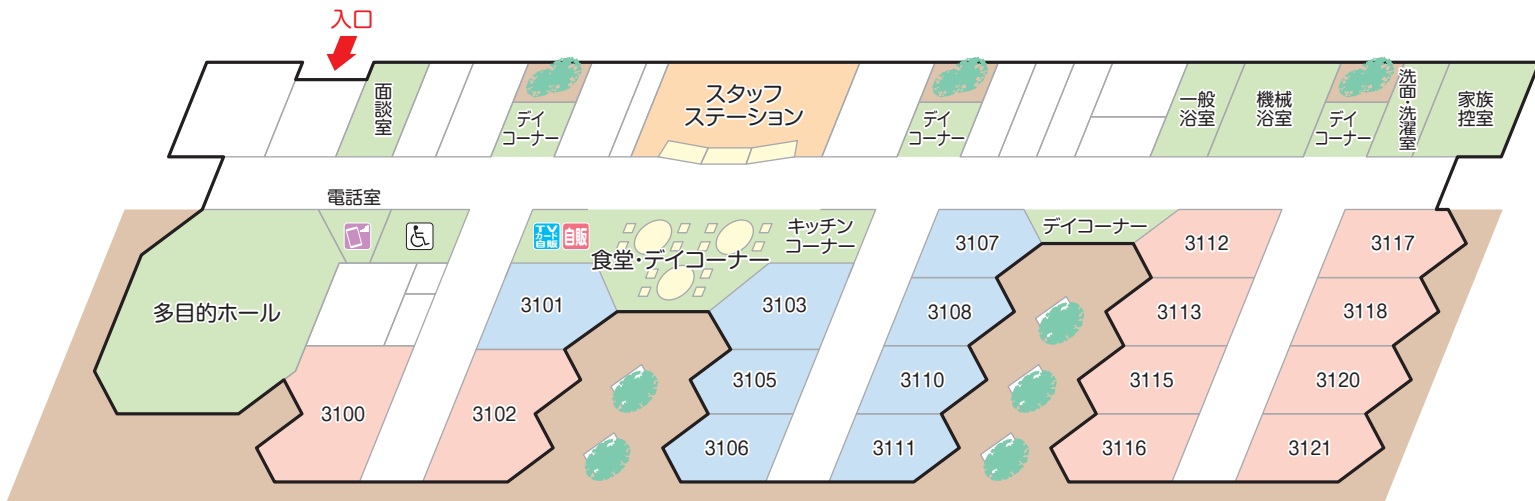
(◀ 出入口)

(♿ ほっとパーキング、車いす利用者専用駐車場)



緩和ケア病棟案内図

令和3年3月現在



♿ 多目的トイレ

📱 携帯電話使用可能エリア

TVカード販売機

📦 自動販売機



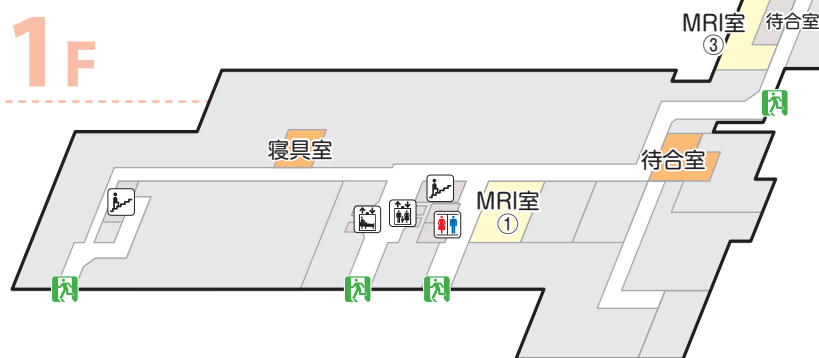
本館案内図

令和3年3月現在

1F



B1F



駐車料金サービス受付
※時間帯によって異なります。

駐車料金事前精算機

非常口・非常階段

無料Wi-Fiエリア
(※ネットワーク「redcrOss_wi-fi」)

トイレ

多目的トイレ

階段

エレベーター

医療用エレベーター

公衆電話

携帯電話
使用可能エリア

TVカード販売機

TVカード精算機

自動販売機

電子レンジ

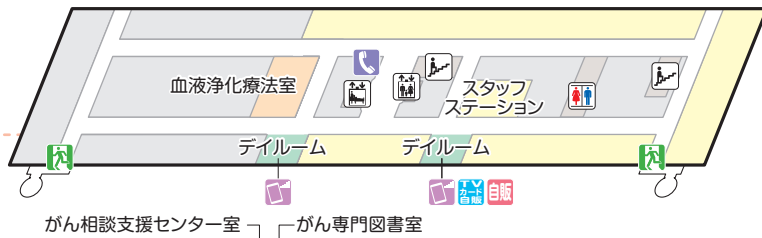
ATM [営業時間] 平日 9:00~17:30
土日祝 9:00~17:00

コンビニ ATM [営業時間] 全日 8:00~21:00

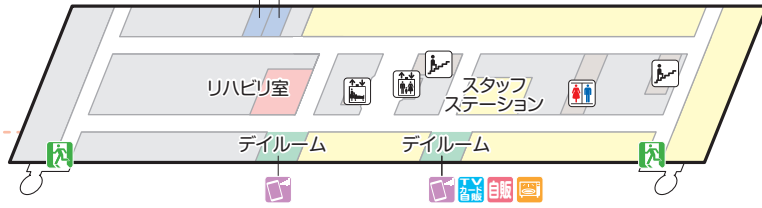
コインロッカー

郵便ポスト

7F



6F



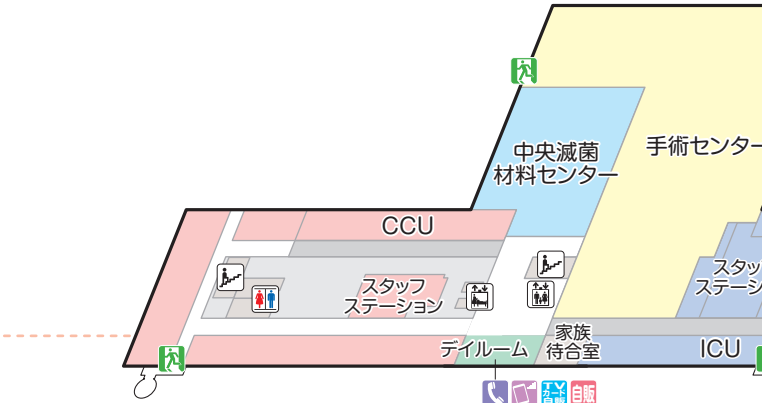
5F



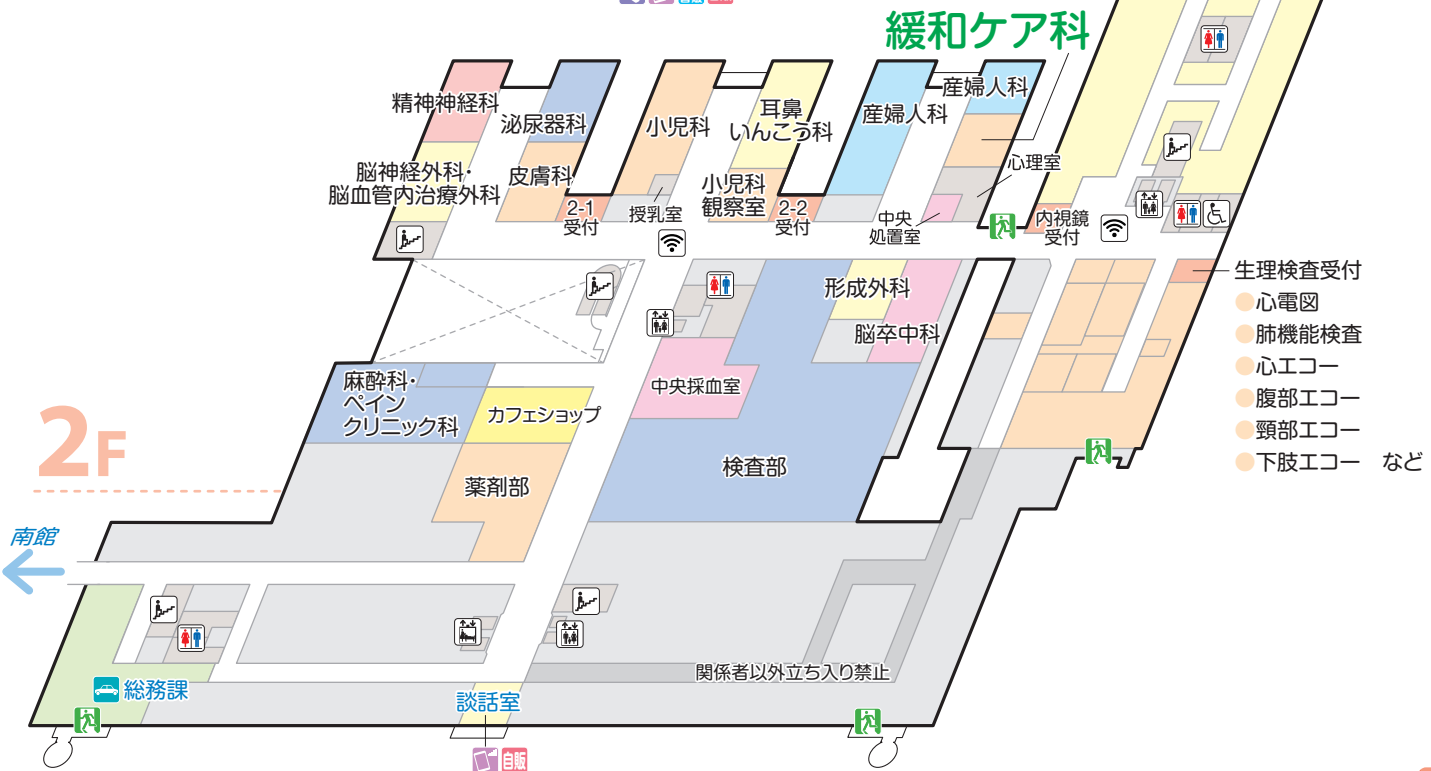
4F



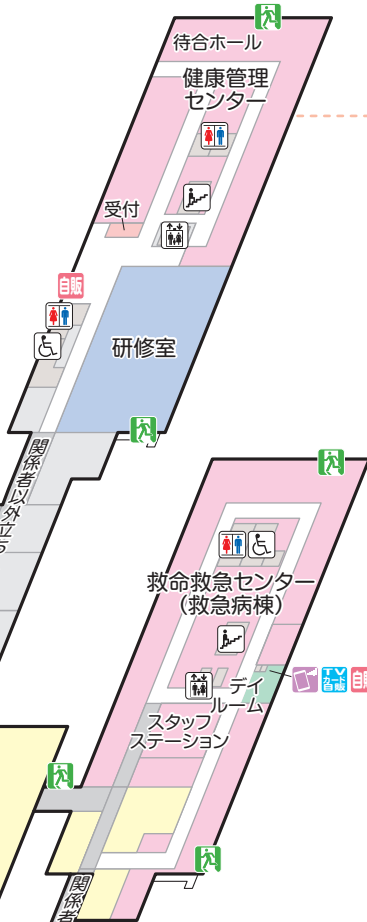
3F



2F



4F



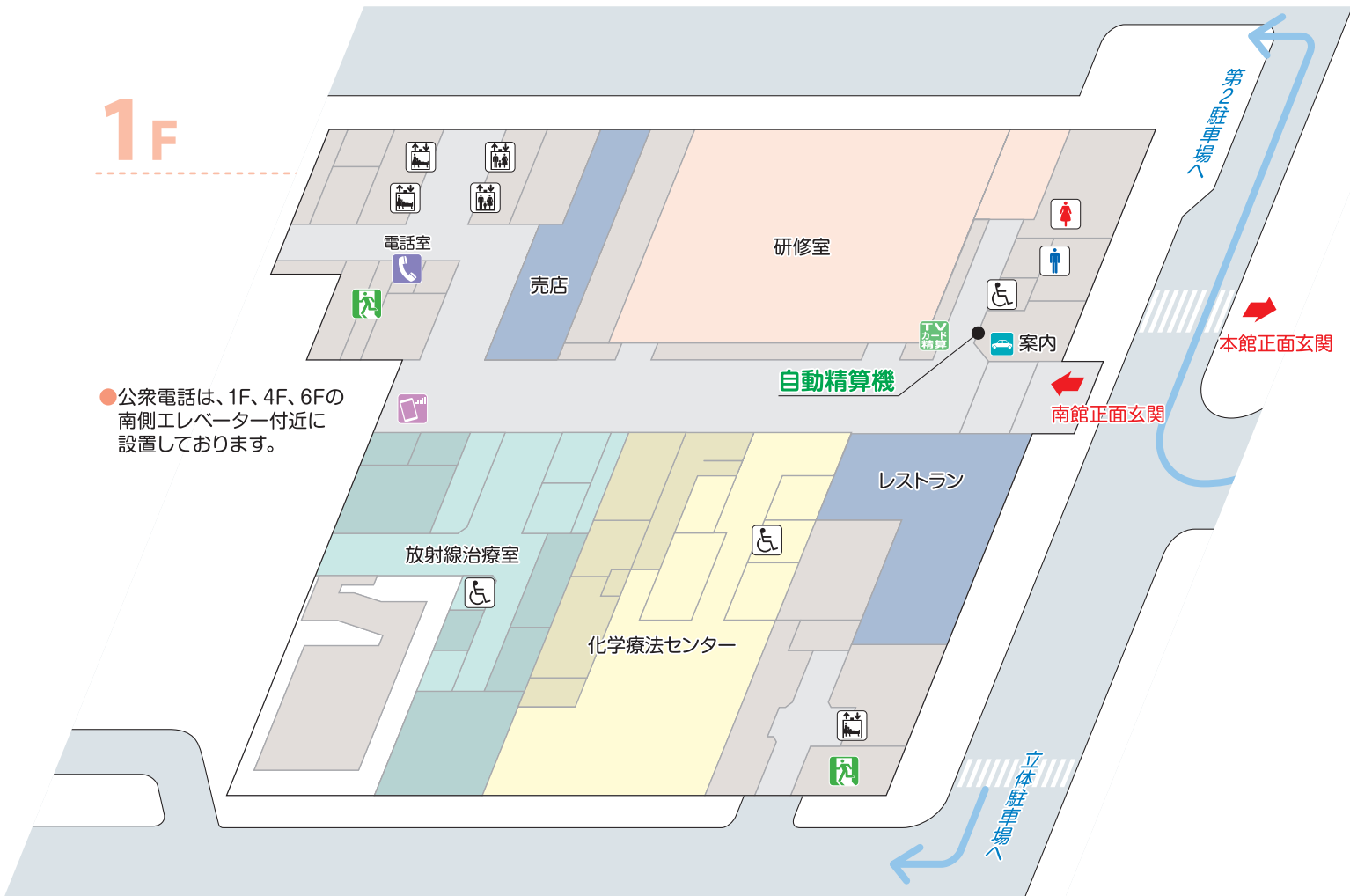
南館



南館案内図

令和3年3月現在

1F



● 公衆電話は、1F、4F、6Fの南側エレベーター付近に設置しております。

2F



- トイレ
- 多目的トイレ
- エレベーター
- 医療用エレベーター
- 公衆電話
- 携帯電話使用可能エリア
- TVカード販売機
- TVカード精算機
- 自動販売機

- 駐車料金サービス受付
※時間帯によって異なります。
- 非常口・非常階段
- 洗濯室
- 電子レンジ
- シャワー室

7F
6F
5F
4F







●公衆電話は、1F、4F、6Fの南側エレベーター付近に設置しております。

3F



以下の設備は本館にあります。

-  ATM [営業時間] 平日 9:00~17:30
土日祝 9:00~17:00
-  コンビニ ATM [営業時間] 全日 8:00~21:00
-  コインロッカー
-  郵便ポスト

院内ショップのご案内



売店 本館 1F

グリーンリーブス モール
Green Leaves mall

営業時間 平日 7:30~21:00
土日祝 7:30~21:00

定休日 年中無休

取扱商品

弁当、焼きたてパン、菓子、飲み物、雑誌、書籍、文具、玩具、日用品、医療・衛生材料、転倒予防シューズ、パジャマ、肌着、収入印紙、切手、テレホンカード、テレビ用イヤホン、岡電バス回数券

銀行
ATM

宅配便
取次

コピー
FAX

切手
はがき

収納代行
サービス

電子マネー
決済



カフェ 本館 2F

カフェ・ド・クリエ

営業時間 平日 7:30~19:00
土日祝 11:00~18:00

定休日 年末年始

座席数 38席

販売商品

モーニングセット、コーヒー各種、ソフトドリンク各種、ホットサンド、パスタ、ケーキ、洋菓子、パン等々



売店 南館 1F

グリーンリーブス モール
Green Leaves mall

営業時間 平日 8:00~18:00
土日祝 8:00~18:00

定休日 年中無休

取扱商品

弁当、パン、菓子、飲み物、雑誌、書籍、文具、日用品、医療・衛生材料、転倒予防シューズ、パジャマ、肌着、収入印紙、切手、テレホンカード、テレビ用イヤホン、岡電バス回数券

宅配便
取次

コピー
FAX

切手
はがき

収納代行
サービス

電子マネー
決済



レストラン&カフェ 南館 1F

ビアンモール

RESTRANT & CAFE bien mall

営業時間 平日 7:00~19:00

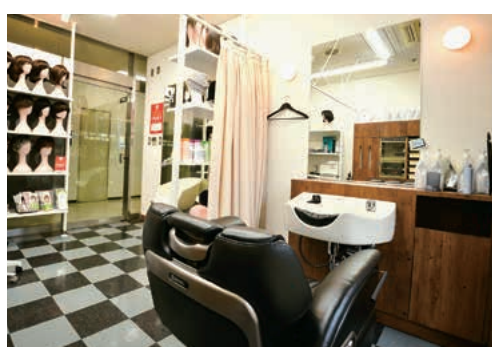
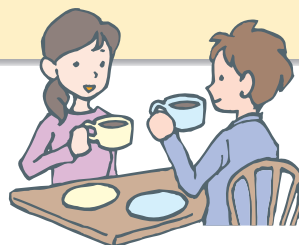
土日祝 7:00~16:00

定休日 年末年始

座席数 76席

販売商品

モーニングセット、日替わりランチ、定食類、丼物、
麺類、カレー、ドリンク、ケーキ等々



ヘア&ケアサロン

MEDICAL Beauty LOUNGE [本館1F]

営業時間 9:00~18:00 (完全予約制)

※ご予約をされる方は、なるべく前日まで
にお電話をお願いします。

定休日 土曜日、日曜日、祝日



美容室

ビューティサロン・ウタカ [本館1F]

営業時間 9:30~18:00 (予約優先)

定休日 毎週日曜日、祝日

★カラーとパーマは髪や頭皮と同じ弱酸性なので、
安心してご利用いただけます。

院内ショップへのお問い合わせは、**TEL 086-222-8811 (病院代表)** にお電話ください。
各ショップの内線にお繋ぎします。



せん妄の 予防と対策について

高齢の方は
せん妄になることがあります!

「せん妄」とは、脱水、発熱、貧血、感染、薬物などの身体的な負担がかかったときに生ずる脳の機能の乱れた状態のことで、入院された患者さまに見られることがあります。一見すると認知症と間違われやすい症状ですが異なる病気です。

せん妄になりやすいひとは

- 高齢の方
- 認知症の方、物忘れが目立ってきた方
- 脳梗塞や脳出血になったことがある方
- アルコールをたくさん飲む習慣のある方
- 以前にせん妄になったことがある方

せん妄は、安静が守れず危険な行動の原因となったり、治療がスムーズに進まなかったりと様々な問題を引き起こすことがあります



せん妄の症状とは

- 意識がぼんやりとしている、もうろうとして話のつじつまが合わない
- 朝と夜をまちがえる、何日なのかわからない、どこにいるのかわからない、家族のことがわからない
- 治療していることを忘れて、点滴などのチューブ類を抜いてしまう
- 怒りっぽくなり、興奮する
- 見えないものを見えると言う、現実ではないことを言う
- 夜中になかなか眠れず、日中に寝てしまう
- 何度もベッドから起き上がり、どこかへ行こうとする

患者さまとご家族ができること

- 朝から日光をとり込んだり、室内照明を点けたりして部屋を明るくしましょう
- 普段使用されている眼鏡、補聴器をつけるようにしましょう
- 時計、カレンダーなどを近くに置いて一緒に日時の確認をしましょう
- 睡眠リズムを整えるために、日中の活動の助けとなるものを活用しましょう（本・新聞・テレビ・ラジオ・軽い運動・軽い手作業など）
- 痛み、便秘など患者さまが気になっている症状は早めに医療者に相談しましょう
- せん妄が起こったらハサミなどの刃物は近くに置かないようにしましょう
- 患者さまが混乱している時は、ご家族がそばにいただけで患者さまは安心されます
- つじつまの合わない内容であっても、患者さまの言うことを否定せずに話を最後まで聞いて、その後に安心できるような言葉かけをしていきましょう



せん妄の治療

せん妄は、適切な治療を行えば改善する可能性が十分あります。せん妄は多くの場合は身体疾患が原因で脳の機能が乱れているので、負担となった身体の問題を取りのぞくことが治療の基本となります。

これに加えて

◆ 脳の機能の乱れを改善するお薬（主治医や精神科医が診察をして、お薬を処方します。）

◆ 患者さまが安心できるような環境の調整 をあわせていきますので、ご了解ください。

入院時に、ご家庭での生活状況をお聞かせください。

分からないこと、お困りのことがありましたら遠慮なく主治医や病棟看護師にご相談ください。



患者さま・医療者の より良いパートナーシップのために

岡山赤十字病院では「患者さまの権利」と医療者の「職業倫理」にもとづき患者さま中心の医療をこころがけています。患者さまがより良い医療を受けて頂くためには患者さまと医療者がお互いに信頼関係を築いたうえで、対等の立場で協力しあって（パートナーシップ）、治療を行ってゆくことが大切です。当院では患者さまとのより良いパートナーシップを築き上げ、良質の医療と安全で快適な医療環境を提供するために、以下のような取り組みを行っています。

1. インフォームド・コンセント（説明と同意）とセカンドオピニオン・カルテ開示

治療に関する説明はできるだけ文書によるわかり易い、丁寧な説明を心がけています。その上で、患者さまの意見をよく聞かせていただき、共に治療方針を決定しています。また、セカンドオピニオン制度・カルテ開示を保証しています。

2. 診療計画予定表の利用

患者さまと医療者が治療に関する情報を共有することを目的として、診療計画をお渡ししています。また、患者さまやご家族のご要望を取り入れて、看護計画を立案しています。

3. 安全な医療の推進

- 1) 名前、生年月日、アレルギー歴などを確認しています。
- 2) 採血時、処置時には、お名前をフルネームで答えていただき、ご本人を確認の上で実施しています。また、リストバンドや受付票によるバーコード確認をすることでより安全な実施をおこなっています。
- 3) 転倒転落のリスクについて評価し、対策をたて、患者さまやご家族とともに転倒転落防止に努めています。

4. ご意見箱の設置

ご意見箱を設置しています。当院についてお気づきの点がありましたら、ご意見をご遠慮なくお聞かせください。可能な限り、今後の病院運営に反映させていただきます。

5. 日常生活支援

- 1) 在宅酸素療法、持続皮下注射、ストーマ管理など在宅療法が行えるよう、器具の取り扱いや注意事項について、ご本人やご家族に指導し、安心して在宅療養ができるように支援しています。

6. 相談窓口

窓口	場所など	受付時間	内容、その他
患者サポートセンター	本館 1 階	平日 8 時 30 分～17 時	医療サービス全般、福祉に関する生活問題、入退院後に関すること全般（心理的、経済的、社会的問題）
がん相談支援センター	本館 1 階	平日 9 時～12 時、 13 時～16 時	がんの療養生活に関する相談
外来看護相談	電話対応 (086-222-8811)	平日 9 時～16 時 30 分	外来受診時に受診科の看護師を通じての対応も可能

7. 患者さまやご家族への病気情報コーナーの設置

本館 2 階談話室内に「病気に関する情報コーナー」を設置しています。各診療科が選定した病気に関するパンフレットを配布しています。ご自由にお読みください。

また、がん専門図書室も本館 6 階にご用意しています。ご利用希望の方は上記がん支援センターにお申しつけください。

8. 入院生活の質の向上のために

入院生活に憩いと潤いを提供するために大型絵画、ホスピタル・ヒーリングアートを院内各所に展示したり、定期的に日赤ホールコンサートを開催しています。また病院ボランティアによるガーデニング、生け花の展示、季節の飾りつけ（ひな祭り、七夕、クリスマス）など、心豊かになる病院環境造りにも配慮しています。

患者さまの権利と責務

私たちは患者さまの権利を尊重します。

- 1) 個人の尊厳が守られる権利があります。
- 2) 良質で適切な医療を公平に受ける権利があります。
- 3) 自分の受けている医療について知る権利があります。
- 4) 診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
- 5) 自らの意思で治療法などを選択し、決定する権利があります。
- 6) 主治医以外の医師から意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
- 7) 個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
- 8) 個人の特性（小児、高齢者、障害者等）に合わせた医療を受ける権利があります。

また、患者さまにおかれましては、以下の責務をお守りください。

- 1) 病状など診療に必要な情報をすべて正確に医療スタッフにお知らせください。
- 2) 適切な医療を安全に受けられるよう、病院の規則を守り、職員の指示に従ってください。



岡山赤十字病院における 個人情報の取り扱いについて

当院は、赤十字運動が皆さまの多大なご支援とご協力の下に成り立っていることを深く認識し、個人の人格を尊重する理念の下、業務上に知り得たすべての個人情報を、下記のとおり取り扱い、皆さまの信頼に応えていきます。

記

1. 個人情報の利用目的明示と使用について

当院が個人情報を収集する場合には、必ず利用目的を明示し、皆さまご自身の意思のもとに情報をご提供いただきます。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

2. 個人情報の第三者提供について

個人情報はご本人の承諾がない限り、第三者に提供することはありません。

3. 個人情報の開示、訂正、追加または利用停止（削除）します。

お申し出があったときは、ご本人であることおよびその理由を確認し、登録された情報の開示、訂正、追加または利用停止（削除）を行います。

4. 適用除外について

当院は皆さまの個人情報を上記のとおり取り扱いますが、（１）法令に定めがあるとき、（２）本人または第三者の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、緊急かつやむを得ないときのいずれかに該当するときなどは、上記の取り扱いを適用しない場合があります。

5. 関係法令、ガイドライン等の遵守について

個人情報保護法、特定個人情報の取り扱いに関する法令および関係ガイドライン等にとり、個人情報を適正に取り扱います。

6. 個人情報の安全管理について

当院は皆さまからお預かりした個人情報について、漏えい、滅失またはき損を防止するために、当院の保有する個人情報保護規程ほか、社内規程に基づき厳重な安全管理対策を実施します。

なお、業務遂行上、やむを得ず個人情報の取り扱いを外部に委託する場合には、当院の監督の下で十分な安全対策が確保できる業者と契約を締結の上、委託します。

7. お問い合わせについて

当院における個人情報の取り扱いに関してご質問などがある場合は、事務部医療情報管理課までご連絡ください。



当院は患者さまの個人情報保護に 全力で取り組んでいます

当院は個人情報を下記の目的に利用し、その取り扱いには細心の注意を払っています。個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、窓口までお気軽にお申し出ください。

岡山赤十字病院長

当院における個人情報の利用目的

1. 医療の提供

- (1) 当院での医療サービスの提供
- (2) 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- (3) 他の医療機関等からの照会への回答
- (4) 患者さまの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- (5) 検体検査業務の委託その他の業務委託
- (6) ご家族等への病状説明
- (7) その他、患者さまへの医療提供に関する利用

2. 診療費請求のための事務

- (1) 当院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務およびその委託
- (2) 審査支払機関へのレセプトの提出
- (3) 審査支払機関または保険者からの照会への回答
- (4) 公費負担医療に関する行政機関へのレセプトの提出、照会への回答
- (5) その他、医療・介護・労災保険、および公費負担医療に関する診療費請求のための利用

3. 当院の管理運営業務

- (1) 会計・経理
- (2) 医療事故等の報告
- (3) 当該患者さまの医療サービスの向上
- (4) 入退院等の病棟管理
- (5) その他、当院の管理運営業務に関する利用
- (6) 法令に基づく利用

4. 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知

5. 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談または届出等

6. 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

7. 当院内において行われる医療実習への協力

8. 医療の質の向上を目的とした利用

9. 外部監査機関への情報提供

10. 日本赤十字社および日本赤十字社岡山県支部への情報提供

(付記)

1. 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。
2. お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
3. これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等をすることが可能です。

岡山赤十字病院 理念

信頼され親しまれる病院に

手をつなぐぬくもり 一地域とともに
「愛と心」がかよう医療を皆さまに提供します

緩和ケア病棟 理念

私たちは、患者さまとご家族が望む場所で、
大切な時間をその人らしく生きることを支えています



JR岡山駅・天満屋バスステーションより
「日赤病院入口」または、「日赤病院」バス停下車

- JR岡山駅より約20分
- 天満屋バスステーションより約15分

- 岡電バス** | ●天満屋経由 当新田・大東行き ●市役所経由 当新田・大東行き ●南ふれあいセンター経由 岡南飛行場行き
●天満屋・日赤病院・天満屋・岡山駅行き (この路線は病院敷地内南館前「日赤病院」バス停下車有り)
- 両備バス** | ●天満屋・日赤病院・玉野市役所行き ●天満屋・日赤病院・宇野駅経由 渋川行き ●天満屋・日赤病院・荘内経由 渋川行き



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

岡山赤十字病院

〒700-8607

岡山県岡山市北区青江二丁目1番1号

【TEL】 086-222-8811 (代表)

【FAX】 086-222-8841

【ホームページ】 <https://www.okayama-med.jrc.or.jp/>

【E-mail】 oka-rcgh@okayama-med.jrc.or.jp

